

2025 年 10 月 27 日

株式会社 千葉銀行

大起株式会社向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、大起株式会社(代表取締役 石井 信司、本社:東京都墨田区)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT(目標連動型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT(目標連動型)」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の大起株式会社は、コンビニエンスストアの経営を中心に、不動産賃貸、日本語学校の運営も手掛けています。同社を中核企業とするTAIKI GROUP は、不動産の売買や仲介、冷凍鰻の販売、人材派遣、飲食店経営など多角的に事業を展開しており、出店情報の入手などグループ間の連携も活かして着実に業績を拡大しています。主力のコンビニ事業では、創業以来培ってきた経験と出店戦略により、現在の店舗数は東京と千葉で 31 店舗にのぼります。同社は「暮らしを支え、常にお客様に笑顔あふれるお店を提供します」という理念のもと、食品や生活用品の販売など暮らしに寄り添った店舗運営を通じて、人々の豊かな生活の実現と地域社会づくりに貢献しています。

今回、自社の事業活動におけるコンビニエンスストア店舗から排出される商品売上高 1 億円当たりの食品廃棄量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	大起株式会社	資 金 使 途	運転資金
契 約 締 結 月	2025 年 9 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件の年度別目標について】

設定内容	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
コンビニエンスストア店舗から排出される 商品売上高 1 億円当たりの食品廃棄量 (kg/億円)	4,069.88	3,965.52	3,861.16	3,756.81
(参考) 2024 年度比削減率※	▲2.5%	▲5.0%	▲7.5%	▲10.0%

※ 2024 年度(2024 年 6 月～2025 年 5 月)の商品売上高 1 億円当たりの食品廃棄量実績 4,174.23(kg/億円)

以 上